

いるが、雇用創出には目立った事業がない。雇用を生み出し地域に人を残してほしいという気持ちに込めてほしい。

◆◆◆
 今後の高梁市を担う議案であり、多くの仕事をこなしてほしい。駅前の複合施設の修正案には反対する。新図書館については、生まれ変わりが後世に残る図書館、至誠惻怛（しせいそくだつ）・山田方谷先生にならう図書館の建設を望む。

「平成27年度高梁市国民健康保険特別会計予算」に反対

国民健康保険には低所得の方が多く加入している。保険税の引き上げを前提とした予算に反対する。高梁市には1億1000万円の基金もあり、引き上げしないための手立てをすべき。

「平成27年度高梁市介護保険特別会計予算」に反対

国の制度上の問題、利用者のサー

ビスの切り捨て、加入者負担の増などにつながる。

「年金削減の取りやめと最低保障を求める陳情」採択すべき

年金受給者の多くは低年金で、消費税の引き上げや物価上昇などで毎日の暮しは厳しさが増しており採択を求める。

「場外馬券場の設置に反対する陳情」採択すべき

一貫して場外馬券場に反対し警鐘を鳴らし続けてきた。また、先般の地元住民説明会の状況を見ても明らかなどおり、判断を先延ばしすることは、地域住民の不安感情を募らせるだけになり継続審査に反対する。

「場外馬券場の設置に反対する陳情」継続審査に賛成

場外馬券場について、高梁市は市民に対し場外馬券場としての売却の説明がないまま進めている。高梁市では過去に公序良俗に関わる事業



は、市民の力でストップさせてきた。地元合意だけでなく住民投票を行ったもよい案件である。6月議会では採択されるよう求め継続審査に賛成するが、執行部は6月議会を待たず断念するよう求める。

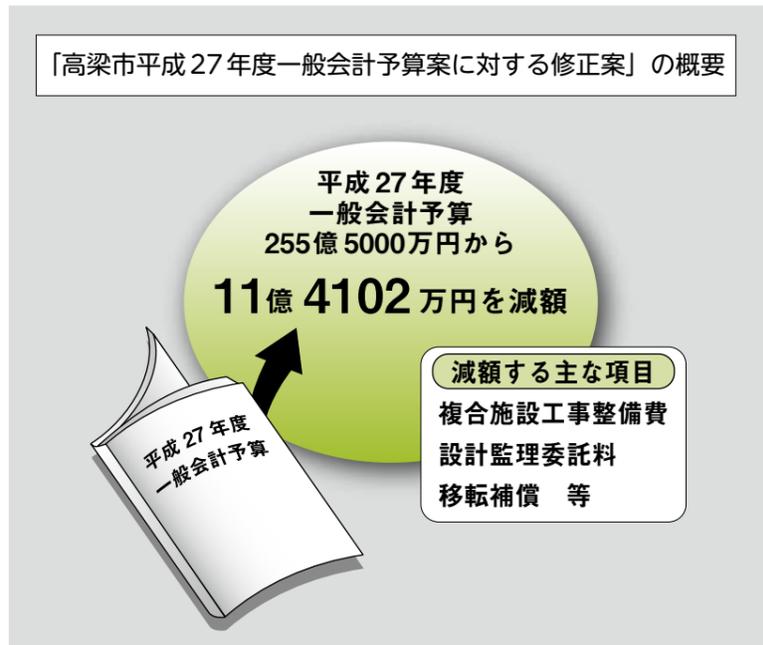
◆◆◆
 場外馬券場の設置は高梁市全体で

考えていくべき問題。早急に可否の結論を出さず住民に情報を提示し、話し合いの時間が必要、多くの意見を織り込み決定すべき。現時点では場外馬券場は建設すべきではないと考える。執行部は独断で進めず、住民に対して常に話し合いの窓口をオープンにしておくことを求める。



修正案が提出されました

議会最終日の採決前に、4名の議員から動議が出され、平成27年度一般会計予算案に対する修正案が提出されました。修正案はその場で審議され、採決の結果修正案は賛成6、反対13で否決されました。



動議って？

予定されている議案以外の議題を議員が提出することです。提出には一定の手続きが必要で、扱いは議長の判断に委ねられています。通常の採決と同様に、過半数の賛同者がいれば可決されます。

3月定例会で賛否が分かれた議案等の議決結果

○賛成 ●反対

件名	石井	石田	石部	黒川	三村	森田	大森	内田	宮田	宮好	小林	柳井	川上	長江	植田	川上	宮田	大月	妹尾	難波	
高梁市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
高梁市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
高梁市公民館条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
倉敷市及び高梁市との高梁川流域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成26年度高梁市一般会計補正予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成27年度高梁市一般会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成27年度高梁市一般会計予算（修正案）	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度高梁市国民健康保険特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成27年度高梁市介護保険特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
年金削減の取りやめと最低保証年金制度の実現を求める請願	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「場外馬券場の設置に反対する陳情」は継続審査となりました。また、「高梁市退職職員の再就職に関する取扱要綱策定を検討することを求める陳情書」は、全会一致で不採択となりました。他の議案は全会一致で可決しました。